

(公財)とやま国際センター広報誌

# TIC NEWS

2025  
(4)  
Vol.155



(インタビュー) デルゼル・クロイさん

内山 和也さん ご夫妻

・特集 富山県内における外国人住民数  
・令和7年度の事業紹介、世界のレシピ他

# Live Together In Toyama

## 小さくても力強く「芽吹く」～地域に根差し、愛されるゲストハウス経営を目指して～

アットホームな優しい笑顔で迎えてくださったのは、富山市神通本町で外国人観光客をターゲットとしたゲストハウス「MEBUKI HOUSE」を営む内山和也さん&クロイさんご夫妻。海外で暮らしたことがある二人ならではの視点が随所に光ります。ゲストハウスオープンに至るまでの経緯や多文化共生についてお二人にお話を伺いました。



デルゼル・クロイさん：アメリカオレゴン州出身。元ALT。趣味は手芸、アクセサリ製作、読書。  
内山和也さん：富山市出身。JICA2010年度2次隊/エチオピア/幼児教育。趣味は散歩、アウトドア。  
2021年結婚、2年後の2023年にゲストハウス「MEBUKI HOUSE」をオープン。

### ———日本に来られたきっかけは？

(クロイさん 以下C) ALTとして来たのがきっかけでした。2011年から4年間、県内の高校に勤めました。期間終了後もこのまま日本で働き続けたいと思っていたので就職活動を開始したのですが、外国人が日本で転職するのは思った以上にハードルが高かったです。スキルを活かそうとすると結局求人の多くは東京等の首都圏に集中しますし、富山から出るのは「うーん、」という感じで。和也ともその頃には出会っていませんし、別々のところに住むことになるかもしれないと思うと、やはり悩みました。結局知り合いの紹介で魚津市にあるエンジニアリング会社で貿易事務、通訳として就職が決まりました。富山に住み続けられることが決まってほっとしましたね。

### ———日本語が本当にお上手ですね、働きながら習得されたのですか？

(C) もともと大学で日本語を専攻していました。きっかけは高校の卒業旅行として日本を訪れたことでした。大学3年生の時は日本に留学もしたんですよ。3ヶ月の短期留学でしたが、朝から晩までひたすら日本語の勉強やテストをこなした、とても濃い3ヶ月でした。留学生はみんな寮に滞在していたのですが、日本語を勉強しに来た同志の学生たちと過ごす時間は本当に良い経験だったなと思います。

### ———和也さんは協力隊のOBと伺いました。

(和也さん 以下K) はい。幼児教育の隊員として2010年から2年間エチオピアの首都アジスアベバに赴任しました。配属先は10ある行政区のうちのひとつヤカ・サブシティーの教育局及び直属の幼稚園でした。「遊びを取り入れた指導の普及、セミナーの開催、現場と行政の関係の改善」などに取り組んでほしいとの要請のもと活動をしていました。当時のエチオピアの幼稚園は小学校のように時間割が決まられていて英語や算数の授業が行われていました。教員も指導はするものの、子どもと一緒に遊ぶことは職業として求められていませんでした。そういったなかエチオピア政府は国連の指針をもとに遊びを取り入れた幼児教育を普及させようとしていた時期でした。アフリカの主要な国は経済成長が続いています。機会があればまたエチオピアに行きたいです。

### ———帰国後は富山で就職されたのですか？

(K) はい。障がい者の就労支援施設で9年働きました。大変でしたがとてもやりがいのある仕事で多くのことを学びました。就職してからも独立して自分で何かしてみたいという気持ちを持っていました。また国際的なことに関わりたいという気持ちもありました。クロイも起業には興味を持っていたので、どんな仕事をしようかとよくアイデアを出し合っていました。

### ———それでゲストハウスを経営されると決めたのです。場所の選定はどうされたのですか？

(K) ちょうど高岡のスタートアップ支援施設「TASU(タス)」がオープンしたばかりの頃でした。何から始めていいかわからなかったの思い切って相談しに行ってみました。高岡には観光資源がたくさんありますし、高岡に相談しに行っていたので高岡で物件を探し、いくつか内見もしました。(C) 一歩踏み出せずに悩んでいたころ、参加した井波のイベントで井波の街づくりに取り組んでいる「一般社団法人ジソウラボ」の方々と話す機会がありました。

(K) 井波で開業するのも良いな～と思ったのですが、それは井波の方たちの地元愛に押されたからだったんですよ。自分の生まれたところや住んでいるところに誇り持っているのはすごいな。じゃあ僕の地元ってどこだ？富山市だよな！と気付かされたことで本格的に富山市で行動し始めました。

### ———MEBUKI HOUSEという名前はどなたが決められたのですか？

(C) 私が決めました。MEBUKIは「芽吹き」です。新たな始まり、小さくても力強く芽吹く植物のように成長していきたいという想いを込めてつけました。

### ———オープンから1年と少しですが、振り返ってみてどうですか？

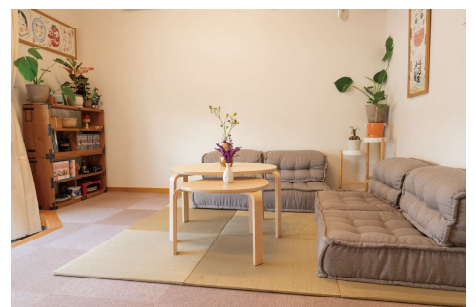
(K) まずオープンにあたって、近所の方が食器を譲ってくださったり、声をかけてくださったり、本当に地域の方に助けていただいたなあと感じます。お客さんはほぼ海外の方が中心なのですが、長旅で到着した時にはすでにげっそり疲れてる大家族連れのお父さんも、帰るころにはすっかり元気になって、また来るよと言ってくださったり、一度訪れてくださった方の口コミで予約をいただいたり、ありがたいことに本当に良いお客様に恵まれているなあと感じています。

(C) たまに日本の家族連れのお客様も来てくださることもあって、この間は愛媛のお客様がわざわざ蜜柑を送ってくださったんですよ。やさしい心遣いが本当にうれしかったです。

### ———最後に、多文化共生社会の実現のためにはどんなことが大切だと思いますか？

(K) 異文化の方が日本で暮らすことを想定した場合、日本における多文化共生なので日本の慣習を守らなければ共生はできないと思います。エチオピアでは時間通りに物事が進みませんでした。教育局へ予算の嘆願をしにいく大事な日に同僚が遅刻してきました。彼女は教会で今日の話し合いが上手くいくように祈っていたとのことでした。早朝に街から離れたところにある有名な教会に行っていたのです。エチオピアは4世紀からキリスト教が国教として定められた歴史のある国です。そんな彼女に「お祈りなんかせずに時間を守って！」なんて言えませんよね。多文化共生の大前提としてその国の慣習を守ることが大切です。そうすることでまわりにも受け入れてもらえるのだと思います。我々は日本の慣習を守ってほしいなと思いますよね。これももしかしたら日本の文化、慣習なのかもしれませんね。

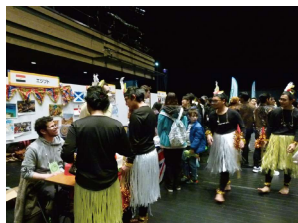
(C) 身近な例としては外国人というゴミの分別ができないとか、ネガティブな事例を持ち出されることが多々ありますが、「外国人」とひとくくりにはできないと思います。そして、外国人だからと言って特別扱いする必要も、不思議がる必要もないです。だってみんな同じ人間ですから。慣習や文化が違うだけです。子どもにも大人にも他国の人について知る機会を与えれば偏見は改善していくと思います。外国人だろうと日本人だろうと他者に対しては普通に優しく接することが大切なんじゃないかなと思います。



\*「MEBUKI HOUSE」 富山市神通本町2丁目1-3

## 国際交流フェスティバル

2月2日(日)、オーバード・ホール中ホールにて、富山市民国際交流協会、JICA北陸との共催のもと国際交流フェスティバルを実施しました。当日は、20か国の紹介ブースのほか、外国人カラオケ大会や民族衣装体験、世界の音楽と踊りのショーなど様々なプログラムを開催し、約1,500人の入出で大いににぎわいました。



## 技能実習監理団体との連携による防災研修

2月27日(木)、富山国際事業協同組合との連携により、5か国(中国、ベトナム、インドネシア、カンボジア、ミャンマー)40名の外国人技能実習生を対象とした防災出前講座を実施しました。講義は、地震が起きた時の対応や緊急電話(119・110)などについてやさしい日本語と適宜通訳をはさみながら行いました。



## 多文化理解連続講座 ～韓国からの便り～

多文化理解連続講座の第4回目は2月8日(土)、「韓国で大流行のMBTIからみえてくるもの」と題して韓国からオンラインでお届けしました。講師には、日本通のプログラマーで会社経営者のナさんをお迎えし、デジタル先進国の韓国で広がるネット依存や人間関係の変容についてお話しいただきました。

## Conheça o Brasil ～オンライン交流会～

1月、2月に各1回ずつブラジルとZoomで繋ぎ、日本語で話し合うオンライン交流会を行いました。1月は「年末年始の過ごし方」をテーマに話し合い、「ブラジルでも年越しそばやお雑煮を食べている。」という話題になると、お雑煮の具材の話になり、「それは富山のお雑煮の具材と一緒にだね。」と盛り上がっていたことが印象的でした。また、2月は高校生、大学生、大学院生を対象を絞り、「ブラジルと日本の学校生活について」をテーマに話し合いました。参加者のみなさんがとても緊張しており、話が弾むまでに時間がかかっていたようでしたが、学校生活の共通点を見つけたりして徐々に打ち解けていき、終わる頃にはアニメや趣味について話していて主催者側としてもホッと安心でした。

## 賛助会費・寄付金を頂いた方のご紹介

賛助会員の皆様をご紹介させていただきます。会員の皆様のご支援(令和7年3月現在)に対して、この誌面をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。なお、今回掲載させていただいたのは、掲載についてご了解をいただいた会員の皆様のみであり、このほか多数の皆様からご支援いただいていることを申し添えます。

(敬称略 50音順)

## 団体

朝日印刷株式会社

株式会社インテック

株式会社小矢部精機

川端鐵工株式会社

株式会社スカイインテック

株式会社瀬戸

タカノ建設株式会社

株式会社富山育英センター

富山空港ターミナルビル株式会社

(一社)富山県芸術文化協会

富山県日韓親善協会

(NPO法人)富山県日中友好協会

(NPO法人)富山国際学院

富山日豪ニュージールランド協会

NiX JAPAN株式会社

株式会社ニュージャパン・トラベル

富士フイルム富山化学株式会社

北酸株式会社

北陸カナダ協会

株式会社北陸銀行

北陸電気工事株式会社

北陸電力株式会社

株式会社村尾地研

米原商事株式会社

リードケミカル株式会社

税理士法人リタパートナーズ

YKK株式会社

## 個人

筏井 章史

石崎 順子

石田 哲義

石田 裕美子

磯部 信史

伊藤 上子

伊藤 裕子

稲垣 俊吉

大蔵 外喜雄

大坪 昭一

大村 友則

荻布 彦

金森 達雄

河内 誠

川西 直司

川村 祥生

川除 節子

楠 宗久

黒畑 喜昭

佐々木 外志

柴田 正信

下坂 立正

須河 弘美

杉本 浩樹

高木 裕信

高田 昇

高畑 淳一

高柳 知子

橘 秀雄

永井 美穂子

夏野 修

西野 欧

能勢 博雄

能登 義隆

莫 然諾

松本 智広

村井 映子

村田 善市

森 孝一

山瀬 陽一

山本 芳春

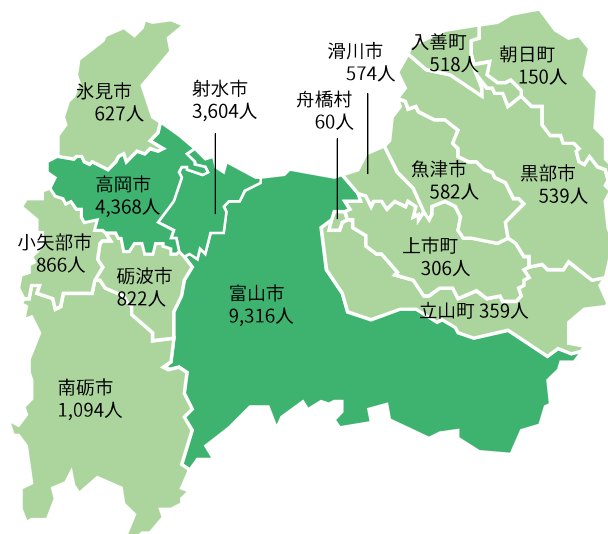
吉川 禎

吉澤 ジンタナ

吉村 健治

# 富山県内における外国人住民数(令和7年1月1日現在)

**103カ国・地域23,785人**  
3年連続で過去最多人数を更新



県内の外国人住民数は、今年1日1日時点で昨年より1,868人増え、103カ国・地域23,785人(総人口比2.4%)となりました。3年連続で過去最多を更新しています。市町村別では、最も多いのが富山市で9,316人、次いで高岡市が4,368人、射水市が3,604人で以上3市で全体の7割以上を占めています。各市町村の総人口との比較で、最も外国人住民数の割合が高いのが射水市で4.0%、次いで小矢部市が3.1%、高岡市が2.7%となっています。国籍・地域別内訳では昨年に引き続きベトナムが最も多く5,749人で全体の24.2%を占めています。昨年度からの増減数をみると、インドネシアが最も増加(605人)しており、次いでベトナム(287人増加)、ミャンマー(281人増加)となっています。

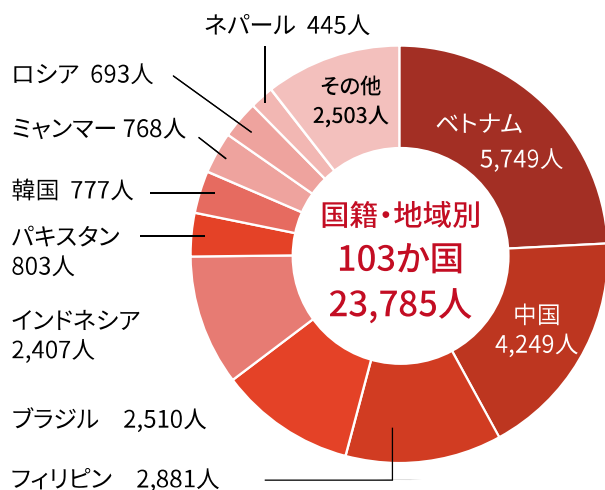
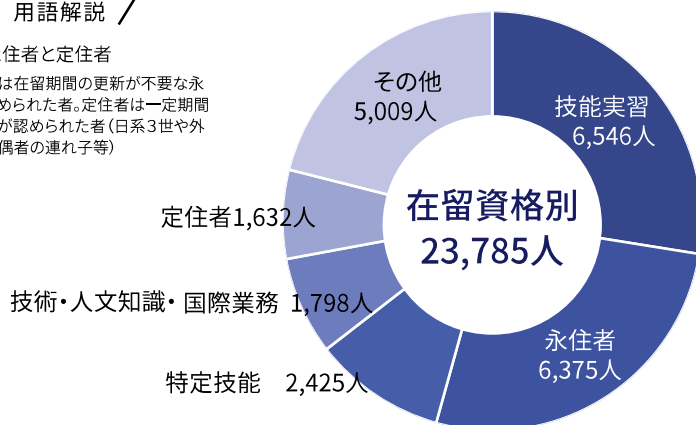
在留資格別住民数では「技能実習」が最も増加(613人)し、「永住者」を上回り、初めて最多となりました。「特定技能」は昨年に引き続き「技術・人文知識・国際業務」や「定住者」を上回っています。

出典：「富山県における外国人住民数の推移」(富山県国際課) ※1月1日現在

## 用語解説

### 永住者と定住者

永住者は在留期間の更新が不要な永住を認められた者。定住者は一定期間の居住が認められた者(日系3世や外国人配偶者の連れ子等)



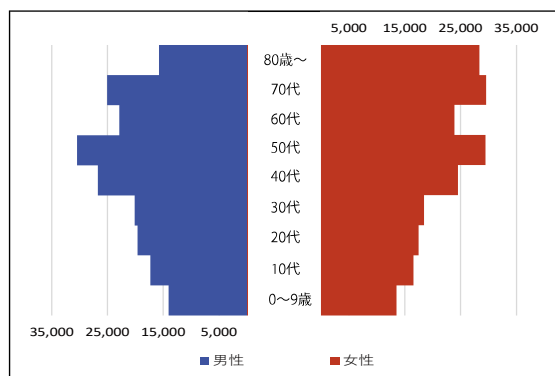
### MEMO:市町村別、国籍・地域別

富山市(多い順に): 中国、ベトナム、フィリピン 高岡市: ブラジル、ベトナム、フィリピン  
射水市: フィリピン、ベトナム、パキスタン となっており、市町村毎に特色があります。

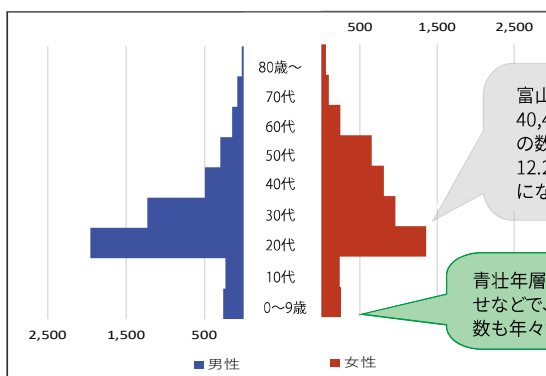
## Close UP

富山市の総人口と外国人住民数をもとに、それぞれの人口ピラミッドを作成、比較してみました。統計は令和7年1月末時点のものです。(出典: 富山市企画調整課統計調査係より) 総人口の人口ピラミッドがつば型(少子高齢化型)なのに対し、外国人住民の主要な年齢層は20～30代に集中していることが分かります。技能実習生は働き盛りの若者層であることが多く、また、留学生も主にこの年代に含まれることを反映しています。

富山市総人口(男女・年齢別) ※令和7年1月末時点



富山市在住外国人人数(男女・年齢別) ※令和7年1月末時点



富山市内に住む20代の総人口は40,450人で、このうち外国人住民の数は3,314人です。実に20代の12.2人に1人は外国人ということになります。(R7.1月末時点)

青壮年層の増加に伴う出産、家族呼び寄せなどで、外国をルーツに持つ子どもの数も年々増加しています。

# 令和7年度 とやま国際センターの事業紹介

今年度も、国際理解、国際交流、国際協力及び多文化共生の促進のため、様々な事業を展開していきます。詳しい事業内容については(公財)とやま国際センターのホームページをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

## 防災について

### 〔新〕 富山県災害多言語支援センター運営訓練

大規模災害発生時を想定して、県、とやま国際センターなどが合同で県災害多言語支援センターの初動訓練を行います。

### 〔新〕 外国人のための防災研修(外国人防災力向上研修、地域住民防災力向上研修)

日本人住民と外国人住民が一緒に地域における防災や災害時の協働について考える研修を実施します。

#### 防災訓練への参加

大規模災害を想定して石川県、福井県と連携した災害ボランティア研修を行うとともに、富山県総合防災訓練にも参加します。

## 日本語支援

### TIC基礎日本語教室

(入門) あいさつから始めます 定員:10人(先着) ※16歳以上

|     | 場 所            | 期 間        | 回 数  | 曜 日・時 間        | 受 講 料  |
|-----|----------------|------------|------|----------------|--------|
| 黒 部 | 黒部市文化センターコラーレ  | 4/20~11/30 | 全20回 | 日曜日10:00~11:30 | 6,000円 |
| 富 山 | とやま国際センター研修室A  | 4/13~9/7   | 全20回 | 日曜日10:00~12:00 | 8,000円 |
| 射 水 | 南太閤山コミュニティセンター | 5/10~8/2   | 全10回 | 土曜日10:00~11:30 | 3,000円 |

(初級) 簡単な会話から始めます 定員:10人(先着) ※16歳以上

|     |               |          |      |                |        |
|-----|---------------|----------|------|----------------|--------|
| 富 山 | とやま国際センター研修室A | 4/13~9/7 | 全18回 | 日曜日10:00~12:00 | 7,000円 |
| 南 砺 | 福光福祉会館        | 4/6~8/24 | 全10回 | 日曜日10:45~12:00 | 2,500円 |

### 日本語交流サポーター養成講座の開催

地域の日本語教室などで、身近な外国人の方々へ日本語支援等のサポートをしていただける方を養成する講座です。

4/27(日)~8/31(日) 13:00~15:30 全10回

費用:3,000円 定員:20人 締切:4/13(日)

場所:とやま国際センター研修室A

### 日本語支援者スキルアップ研修会

日本語支援者のスキルアップのための研修会を開催します。

## 外国語・異文化を学ぶ講座

### 〔新〕 多文化居場所づくり事業

子育て世代等の外国人住民が情報交換や日本人との対話を通して日本語の会話能力の向上やネットワークづくりができる場を提供します。

#### English Immersion Classroom

英語で音楽や芸術、文化など様々な授業を体験する一日留学体験講座を開催します。(年2回)

#### 子どものためのグローバル教育セミナー

グローバル時代を生きる子どもたちにこれから必要となる教育についてオンライン講座を開催します。(年3回)

#### 外国語の絵本よみかせ親子の会

各国の絵本の読み聞かせや歌、工作などを行います。楽しく母国や他国の文化に親しみます。(月1回)

#### English Reading Club

英語の本について、読書後の感想をシェアし、文化・習慣の違いなどについて語り合う読書会を行います。(年3回)

#### 国際交流ひろば

各国からの国際交流員を講師に、異文化理解等に関する講座や料理教室を開催します。(年4回)

### 語学講座 年間30回 年額12,000円(テキスト代別)

※ベトナム語講座のみ6/2~7/14までの全6回(2,400円)

|        |     | 曜 日 | 時 間         | 定 員 |
|--------|-----|-----|-------------|-----|
| 英 語    | 初 級 | 水   | 18:30~20:00 | 20名 |
| 中国語    | 入 門 | 金   | 18:30~20:00 | 30名 |
| 中国語    | 初 級 | 木   | 18:30~20:00 | 10名 |
| 中国語    | 中 級 | 火   | 18:30~20:00 | 10名 |
| 韓国語    | 入 門 | 木   | 18:30~20:00 | 40名 |
| 韓国語    | 初 級 | 火   | 18:30~20:00 | 30名 |
| ベトナム語  | 会 話 | 月   | 18:30~20:00 | 30名 |
| ポルトガル語 | 初 級 | 水   | 18:30~20:00 | 10名 |

### 国際交流サロン

富山県国際交流員とともに、各国の文化や習慣などについて理解を深める講座です。

### 多文化理解連続講座

富山県に縁のある海外在住者を講師に迎え、各国の歴史や文化、生活習慣等についてのオンライン講座を開催します。(年4回)

### 国際理解出前講座

地域の国際交流協会や、小中高校、大学などに出向き、国際交流・国際理解・国際協力等に関する講座を行います。

【国際交流・異文化理解コース】 【国際協力コース】

## 人生なんてきっかけひとつ。～JICA海外協力隊2025年度春募集が始まります！



### 人生なんてきっかけひとつ。

応募期間 2025年3月21日(金)～5月9日(金)  
※正午締切

#### 募集説明会

富山 4/6(日) 14:00-16:00 インテックビル4階 スカイギャラリー  
石川 4/12(土) 14:00-16:00 石川県国際交流センター 大研修室(リファーレ商業棟4階)  
4/16(水) 19:00-21:00 JICA北陸センター(リファーレオフィス棟4階)  
福井 4/19(土) 14:00-16:00 福井県国際交流会館2階 第3会議室

説明会申込



個別相談申込



海外協力隊経験者のリアルな体験談を聞きにきませんか？個別相談も受け付けています！

## 今年1月に帰国しました！

### 市河 有由希さん(東ティモール／薬剤師)

政府の管轄施設で医薬品の整理整頓や品質管理に取り組みました。現地の人々と一緒に活動した2年間は、自分自身を見つめ直す貴重な機会になりました。

### 津田 雄飛さん(ホンジュラス／青少年活動)

現地教員の英語授業力の改善や教科書づくりに携わりました。世界の人々と繋がるには、違いを受け入れ、信頼関係を築くことが重要だと実感しました。



Field Report

## 富山県出身のJICA海外協力隊員からの現地レポート



平野 里奈(ひらの りな) さん

派遣国 キルギス

職種 青少年活動

派遣期間 2023年10月～2025年10月

Кандайсыздар(カンダイスズダル／お元気ですか)！キルギスの首都から車で3時間ほどの場所にあるコチコル県のとある村で英語教育の活動をしています。富山にお住まいの皆さん、いかがお過ごしでしょうか。キルギスは国土の8割以上が標高1500m以上の山岳国であり、壮麗な山々によって形成される自然豊かな国です。こちらの美しい山を見てると、立山連峰を思い出して故郷に思いを馳せることもしばしばです。

キルギスでは小中高一貫校での教育が一般的で、英語学習は小学校3年生から始まります。その後、生徒たちは11年生までの計9年間英語を学びます。現在、大統領の方針で学習指導要領改訂など教育分野での改革が進められており、今後もしかしたら英語は小学校1年生から学習開始となる可能性もあると言われています。村の学校ではIT化の進捗も首都よりゆっくりですが、引き続き子どもたちが少しでも楽しく英語を学べるよう、身の回りにあるもので工夫しながら活動を行っていきたいです。



## 今回のテーマ：花粉症について

### BRAZIL ブラジル出身 アリーネさん



実は日本に来て初めて「花粉症」のことを知りました。ブラジルでは食生活のため花粉症になりにくいのか、日本のスギが花粉症になりやすいのか分かりませんが、ブラジルに花粉症という症状を持つ人は少なく、あまり知られていない症状だと思います。私が住んでいた地域にもスギの木がありましたが、日本とは違う種類でした。私は今までに計4回日本に滞在していますが、最初の2回は全く症状がなかったのに、3回目に来日した際に重症化してしまい大変な思いをしました。春が一番好きな季節だったのに、花粉症になってから春が苦手になってしまいました。

### KOREA 韓国出身 ヘミンさん



韓国にも花粉症を示す言葉(花粉アレルギー)がありますが、日本に来る前まではあまり馴染みのない言葉でした。花粉症を患っている人も日本で初めて会いました。韓国はスギよりも松の木の割合が高く、花粉症はそこまで問題にはなっていないので、日本で花粉症が社会問題といえるぐらいの事態になっていることに驚きました。私の日本生活もう5年目に入りましたが、幸いなことにまだ花粉症にはなっていません。ただ、これからはどうなるか分からないので、春の時期はきっちりマスクをして過ごしています。

### RUSSIA ロシア出身 タチアナさん



現在、ロシアでは人口の約15%の人が花粉症にかかっていると言われています。アレルギーの中で一番多いのが花粉症です。ロシアの花粉症には季節性があり、植物もそれに伴うアレルギー症状も人によって様々です。春(4月ー5月)はハシバミ、ジャスミンやビャクシン等の低木とハンノキ、シデヤ白樺等の木の花粉、夏(6月ー7月)はイネ科の花粉やポプラの綿毛等がよく花粉症の原因となります。夏の終わりから秋(9月)にかけてはブタクサ、ハマアカザ、ナガバギシギン、ヒレアザミやヨモギ等の雑草がよく花粉症の原因になります。

### CHINA 中国出身 カ・エンさん



上海では春に花粉症を発症する人もいますが、その関心度や一般の認識、予防対策は日本ほど高くありません。ですが、毎年3月から5月にかけて、春風とともに上海の街にはプラタナスの綿毛が舞います。プラタナスは上海の都市緑化を象徴する樹木で、日陰を作り、景観を美しく空気を浄化するなどの利点がある一方、春には大量の綿毛が飛散し、花粉症や呼吸器が敏感な人にとって不快な要因となることがあります。上海では香樟(クスノキ)、イチョウ、金木犀などの樹木も多く植えられており、毎年10月になると、街中に金木犀の香りが広がり、上海の街をひときわロマンチックに彩ります。

### AMERICA アメリカ出身 アリスさん



日本では春の風物詩の花粉症ですが、アメリカでは春だけでなく秋にも花粉症が発生します。花粉症にあたる直訳は「pollen allergy」や「hay fever」を使うより、普通は「spring allergies」と呼びます。そして、国が広いため、ある地域(特に暖かい南部の州)ではその症状が悪化します。春には松、オーク、アスペンなどの様々な木が春の花粉症を引き起こします。しかし、秋ではブタクサなどの雑草の方が原因であることが多く、私も春ではなく、秋の始めに花粉症のような症状を2-3週間ぐらい感じます。

### VIETNAM ベトナム出身 タオさん



ベトナムで花粉症の原因となる主な植物はユーカリやススキなどですが、日本のスギやヒノキほど広範囲に影響を与えることはありません。そのため、花粉症の有病率は日本より低いとされています。一方、ベトナムの大都市では、都市化や気候変動によって、大気の質が悪化し、アレルギーを持つ人が増えていて、PM2.5などの微粒子による呼吸器系の問題が深刻になりました。このように、ベトナムと日本では花粉症の影響の大きさや原因が異なりますが、どちらの国でも環境要因がアレルギー症状を悪化させる要因となっています。

### CHINA 中国出身 ソウさん

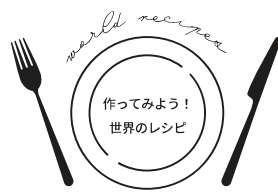


中国北方では、日本の花粉症に似た現象として「柳絮(りゅうじょ)」というのがあります。柳絮とは、春から初夏にかけてポプラやヤナギの木から飛び散る白い綿毛のことです。柳絮自体には強いアレルギー性はありませんが、くしゃみや鼻水、目のかゆみといった症状を引き起こすことがあります。また、柳絮は空気中のホコリや花粉、PM2.5などの有害物質を吸着しやすいため、アレルギーや気管支炎を悪化させる要因にもなります。特に北京や瀋陽などの都市では、この時期になるとマスクを着用する人が増え、柳絮の飛散を防ぐために道路の散水が行われることもあります。





## マレーシア料理



## ロティ ジャラ Roti Jala



### マレーシア出身 アフィクさん

ロティ ジャラは、マレーシアで人気のレース状のクレープです。柔らかくふんわりとした食感は、濃厚で風味豊かなカレーを吸い込むのに最適です。伝統的に祝いの行事や家族の集まりで食べます。マレーシア文化のあたたかさ、おもてなしを象徴する料理です。

#### (材料)

小麦粉……………2カップ  
ココナッツミルク  
(もしくは低脂肪牛乳)……2カップ  
水……………1カップ  
たまご……………2個  
ターメリックパウダー……小さじ1/2  
塩……………小さじ1/2  
油……………大さじ1

(※) マレーシアではロティ ジャラを作るためのこのような専用の型が売られています。今回は100円ショップのチューブボトルで代用してみました。みなさんも是非作ってみてください♪



教えてくれたのは…



- ① ボウルに小麦粉、ターメリックパウダー、塩を入れて混ぜます。
- ② 別のボウルに卵、ココナッツミルク、水、油を入れて泡立てます。
- ③ ①と②を徐々に混ぜ、滑らかになるまで泡立てます。
- ④ 生地を濾して10分間寝かせます。
- ⑤ フライパンを熱し薄く油(分量外)をひき、生地をロティ ジャラの型(※)に注いで円を描くように生地を垂らし、網目状の模様を作ります。
- ⑥ 生地が焼けるまで1～2分間加熱し、ひっくり返して裏側も焼きます。
- ⑦ 焼きあがったロティ ジャラを折って(もしくは巻いて)できあがり!



## 令和7年度草の根国際活動助成事業募集中!

県内で国際交流・国際協力活動および多文化共生活動を実施している民間の非営利団体・グループで県内に事務所または活動拠点を有する団体等が主催する事業に対し助成します。

#### 【助成対象事業】

※前期締切:5月7日(水) 必着

1. 国際交流事業は助成対象経費の2分の1以内で上限は10万円  
○異文化交流、異文化理解の増進に資する事業(例:国際交流フェスティバル、各種異文化交流・紹介事業)  
○スポーツ・芸術・学術などの国際交流促進に関する事業(例:スポーツ大会、写真展、絵画展、演奏会、映画、上映会、学術講演会)
2. 国際協力事業は助成対象経費の2分の1以内で上限は10万円  
○国際的に緊急かつ深刻な貧困、災害などへの支援事業(例:災害救援チャリティーコンサート)  
○開発途上国への援助・協力支援事業(例:子ども達のための絵本プロジェクト)  
○国際協力に関する県民の理解を深めるための事業(例:国際協力に関する講座など)
3. 多文化共生事業は助成対象経費の原則4分の3以内で上限は20万円  
○県内在住外国人支援事業(例:日本語教室、外国にルーツを持つ子どもの学習支援など)

(注) 営利目的、または国・地方公共団体の補助金・助成金を受けている事業、参加費など事業収入で経費が賄える事業、観光・語学研修・留学を主たる目的とする事業、必要経費(渡航費を除く)が100万円以上の事業の事業は、交付の対象としておりません。

### 賛助会員募集及び寄付のお願い

(公財)とやま国際センターでは国際交流、国際協力、国際理解及び多文化共生を促進する事業をご支援いただける賛助会員の方を募集しています。ご賛同いただける方は、下記QRコードよりお申込み下さい。

(なお、当財団への寄付は特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用されます)

#### 【学生会員】

1年度につき 1口1,000円

#### 【個人会員】

1年度につき 1口3,000円

#### 【団体会員】

1年度につき 1口30,000円



## 国旗・民族衣装・教材の貸し出し & TIC 国際理解出前講座

(公財)とやま国際センターでは、120ヶ国の国旗、万国旗や世界各国の民族衣装、各種教材等の貸し出しを行っています。(貸し出しは国際交流等のための使用に限ります) また、国際理解、国際協力、国際交流をテーマに、富山県国際交流員や青年海外協力隊OBなどの講師を派遣するTIC国際理解出前講座も行っています。お気軽にお問合せください。